

第七十三回
帝國議會
貴族院

國民健康保險法案特別委員會議事速記録第一號

付託議案

國民健康保險法案

委員氏名

委員長

副委員長

伯爵川村鐵太郎君
男爵大森 佳一君
侯爵細川 護立君
侯爵井上 三郎君
子爵野村 益三君
子爵伊東二郎丸君

佐藤 三吉君
宇佐美勝夫君
下村 宏君
男爵高木 喜寛君
男爵關 義壽君
宮田 光雄君
金杉英五郎君
濱口儀兵衛君
金岡又左衛門君

昭和十三年二月十九日(土曜日)午前十時
十五分開會

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) ソレデハ是
ヨリ開會致シマス

○金杉英五郎君 大臣ノ御出席ハナイノデ
スカ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 大臣ハ今豫
算委員會ニ御出デニナッテ居ルサウデアリマ
スカラ、次官ニドウデス

○金杉英五郎君 宜シイデス
○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 次官ヨリ御
説明ヲ伺ヒマス

○政府委員(廣瀬久忠君) 只今議題トナリ
マシク國民健康保險法案ニ付キマシテ御
説明申上ゲマス、御承知ノ如ク政府ハ曩ニ
本法案ヲ第七十回ノ帝國議會ニ提出致シマ
シタ、衆議院ニ於キマシテハ一部修正ノ上
可決サレマシテ、貴族院ニ於キマシテモ委
員會ニ於キシテ、衆議院ノ修正通り可決セ
ラレタノデアリマスガ、衆議院解散ノ爲ニ、
貴族院ハ停會トナリマシテ、本法案ハ不成
立ニ終ツタノデアリマス、然ルニ本法案ハ、
現下ノ社會情勢ニ照シマシテ、殊ニ銃後ノ社
會的諸施設ノ整備充實ニ資スル上カラ申シマ
シテ、一日モ早ク之ヲ成立セシムルノ必要ア
リト認メラレマスノデ、之ヲ本議會ニ提案
致サレルコトニ相成ツタ次第デアリマス、我
ガ國民ノ保健状態ハ、漸次改善セラレツ、
アリトハ申セ、諸外國ノソレニ比ベマシテ、
未ダ良好トハ申シ難イノデアリマス、殊ニ

最近ニ於ケル壯丁ノ體位ノ低下ノ如キハ誠
ニ寒心ニ堪ヘナイモノガアリマス、此ノ國
民ノ健康ヲ保持増進スルコトハ、國力ノ充
實發展、國民生活安定ノ見地ヨリ見マシテ
喫緊ノ重要事デアリマスガ、就中傷病ニ際
シマシテ醫療ヲ受ケテ速カニ健康ヲ恢復ス
ルコトハ最モ肝要デアリマス、然ルニ醫療
ニ際シ直チニ問題トナルノハ醫療費デアリ
マシテ、一時ニ多額ノ失費ヲ要スルト云フ
コトハ、疲弊セル農山漁村居住民或ハ都市
中小商工業者等ニ取リマシテ、誠ニ堪ヘ難
イ負擔デアリマシテ、此ノ經濟的重壓ヲ除
クニ非ズンバ、醫療ヲ容易ニ受ケシメルコト
ハ出來難イノデアリマス、而シテ醫療費ノ
解決ニハ救療或ハ輕費診療等ノ方法モアリ
マスガ、是等ハ何レモ局部的ノ施設デアリ
マシテ、從テ一般的ニ此ノ問題ヲ解決スル
ニハ別ノ方法ヲ考ヘナケレバナリマセヌ、
ソレニハ共同ノ力ト平素ノ用意トニ依ル保
險制度ヲ以テ危險ヲ分散セシメ、以テ不時
ノ醫療費ノ負擔ヲ輕減スルノ外ナイト信ズ
ルノデアリマス、御承知ノ通り、現在既ニ
健康保險ノ制度ガ實施セラレマシテ、相當
ノ效果ヲ擧ゲテ居ルノデアリマスガ、其ノ

對象ハ工場、鑛山其ノ他ノ勞働者ニ限ラレ
テ居リマスノデ、更ニ之ヲ廣ク一般國民、
特ニ農山漁村居住民及都市中小商工業者等
ノ、小額所得者ヲ對象トシテ實施スルノ必要
ヲ痛感スルノデアリマス、仍テ政府ハ其ノ實
情ヲ十分查察致シマシテ、且現行健康保險ノ
實績ヲモ參照致シマシテ、茲ニ本制度ヲ立案
スルニ至ツタノデアリマス、本法案ノ内容ニ付
テ概略ヲ申上ゲマス、第一ハ、本制度ハ相
扶共濟ノ精神ニ則リマシテ保險組合ヲ造リ、
組合ヲシテ療養等ノ給付ヲ爲サシムトス
ルノデアリマス、組合ニハ、普通國民健康
保險組合ト特別國民健康保險組合トノ二種
類ガアリマスガ、前者ハ市町村等ノ區域ニ
依リ、其ノ区域内ノ世帯主ヲ以テ組合員ト
スル地區組合デアリマシテ、之ヲ以テ原則
的ナルモノト致シテ居リマス、後者ハ同一
ノ事業又ハ同種ノ業務ニ従事スル者ヲ以テ
組織スル組合デアリマシテ、前者ニ對スル
補充的ナルモノト致シテ居リマス、斯クノ
如ク本事業ハ、國民健康保險組合ヲシテ之
ヲ行ハシムルコトヲ建前ト致シテ居リマス
ガ、農山漁村ニ於キマシテハ、營利ヲ目的
トセザル社團法人ニシテ其ノ社員ノ爲ニ醫

第四部 第九類 國民健康保險法案特別委員會議事速記録第一號 昭和十三年二月十九日

療ニ關スル施設ヲ行ヒ、之ニ關シ相當ノ經驗ヲ有シ訓練ヲ經テ居リ、本事業ヲ完全ニ遂行シ得ル能力ヲ有スル者ガアル場合ニ於キマシテハ、特ニ同ジ町村内ニ於テ二重ニ國民健康保險組合ヲ設立セズトモ、其ノ法人ヲシテ國民健康保險組合ノ事業ヲ行フコトヲ得シムル途ヲ拓イテ置キマスコトガ、地方ノ實情ニ適合スルモノト考ヘラレルノデアリマス、ソコデ例外トシテ上述ノ如キ、法人ガ一定ノ條件ニ該當スル場合ニ於キマシテハ、監督官廳ノ許可ヲ受ケテ、國民健康保險組合ノ事業ヲ行フコトヲ認メ得ルコトトシテ居リマス、第二、組合員ハ、普通國民健康保險組合ニ於テハ其ノ地區内ノ世帯主、特別國民健康保險組合ニ於テハ同一ノ事業又ハ同種ノ業務ニ従事スル者デアリマシテ、何レモ任意加入デアリマスガ、普通組合ニ於テハ三分ノ二以上ノ加入者アル場合ニ限リ、必要アルトキハ其ノ地區内ノ者ヲ總テ組合員ト爲スコトモ出來ルノデアリマス、被保險者即チ保險給付ヲ受クル者ハ、組合員及同居ノ家族、使用人等其ノ世帯ニ屬スル者デアリマシテ、實情ニ依リ組合ハ一定ノ者ヲ除クコトガ出來マスガ、本制度ハ中産以下ノ者ヲ對象ト致シテ居リマスノデ、貧窮者ト雖モ可及的ニ之ヲ包含シ、

共濟ノ精神ニ依リ相携ヘテ其ノ成果ヲ發揚セシムルヤウ指導スル考デアリマス、又社會保險ノ性質上、多額ノ收入アル者ハ之ヲ被保險者トシナイノガ本則デアリマスガ、農村等ニ於テハ寧ロ是等ノ者ヲモ加ヘルガ適當ナル場合ガ多カラウト思ハレマスノデ、其ノ邊ハ地方ノ實情ニ適合スルヤウニ制度ノ運用ヲ圖ル積リデアリマス、第三、保險給付ニ付テハ療養、助産、葬祭ノ三種類トシテ居リマスガ、組合ノ狀況ニ依リ命令ニ定ムル給付ヲモ附加スルコトガ出來ルノデアリマス、療養ノ給付ハ何レノ組合ト雖モ之ヲ爲サナケレバナリマセスガ、其ノ他ノ給付ハ特別ノ事由アルトキハ之ヲ爲サルコトモ出來マスシ、又給付ハ現物ヲ原則トシテ居リマスガ、特殊ノ場合ニハ現金給付ヲ以テ代ヘルコトモ出來ルノデアリマス、其ノ他保險給付ノ範圍、程度、支給期間等ハ、組合ノ實情ニ應ジ自治的ニ之ヲ定メシムルコトニナツテ居リマス、尙組合ハ積極的ニ被保險者ノ健康ヲ保持増進スル爲、傷病ノ豫防其ノ他各種ノ保健施設ヲ爲スコトモ出來ルコトトシテ居リマス、第四、組合ハ保險給付ヲ爲ス爲、組合員ヨリ保險料ヲ徵收スルノデアリマスガ、保險料率、算定方法及び徵收方法ハ、保險給付ノ内容及

ビ地方ノ實情ニ適應スルヤウ組合ノ自治的決定ニ委ネルコトトシテ居リマス、通常保險料率ハ、組合員ノ資力ノ程度ニ應ジ若干ノ差等ヲ附スルコトトシ、又農村等ニ於テハ場合ニ依リ物納ノ方法ヲ採ルトカ、收穫時期ニ納付セシメルトカ、保險料ノ納付ニ付テハ組合員ヲシテ苦痛ヲ感ゼシメナイヤウニ指導スル方針デアリマスガ、一面保險料收入ヲ確保スル爲、組合ニ強制徵收ヲ爲シ得ル途ヲ拓イテ居リマス、尙無事故者ニ對シテハ保險料ノ一部拂戻モ出來ルコトニナツテ居リマス、只今申上ゲマシタ保險料ノ外ニ、組合ハ療養ノ給付ニ要スル費用ノ一部ヲ、其ノ給付ヲ受ケル者ニ負擔セシメル、所謂一部負擔ノ制度ヲ採用シ得ルコトトシテ居リマス、是ハ受益者負擔ノ思想ヲ加味スルト共ニ診療ノ濫用ヲ防止シ、又組合員ノ常時ノ負擔ヲ輕減スルノ趣旨ニ出デタルモノデアリマス、本制度ハ以上ノ如ク其ノ組織、事業及ビ經營ニ付、組合ノ實情ニ應ジ自治的ニ運營セシメルコトトシテ居リマスガ、其ノ國家的使命ノ重大性ニ鑑ミマシテ、政府ハ、十分ノ指導監督ヲ爲シ誤ナキヲ期スルト共ニ、一面財政的ニ之ヲ助成シ、其ノ普及發達ヲ圖リタイト存ジテ居リマス、尙組合ノ管理、分合解

散、監督、審査及訴願等ニ關シテハ、現在ノ健康保險組合ト略、同様デアリマス、第五、本制度ハ醫療問題ヲ解決シ、以テ國民ノ健康ヲ保持増進セントスルモノデアリマスガ、其ノ實施ニ當リ最モ留意スベキハ醫療機關トノ關係デアリマス、之ニ付テハ被保險者ニ醫療機關選擇ノ自由ヲ出來ルダケ認メルト共ニ、現在ノ醫療制度ニ影響ヲ與フルコトハ可及的ニ之ヲ避ケ、以テ適切ナル醫療ヲ受ケシムルヤウ特ニ留意致シタノデアリマス、其ノ爲組合又ハ代行法人ニ於テ、其ノ被保險者ニ對シ診療又ハ藥劑ノ支給ヲ爲ス醫師、齒科醫師又ハ藥劑師ノ範圍ヲ定メマスル際ニハ地方長官ノ認可ヲ受ケシメ、地方長官ハ其ノ認可ニ際シマシテハ、國民健康保險委員會ノ意見ヲ徵スルコトトナツテ居ルノデアリマス、而シテ國民健康保險委員會ニハ、官吏及ビ組合側並ニ醫師會、齒科醫師會、藥劑師會ヨリソレノ委員ヲ出スコトニナツテ居リマスノデ、組合ノ醫療組織ノ決定ハ適正ニ行ハル、モノト考ヘテ居リマス、尙萬一組合ト醫療機關トノ間ニ、契約ニ關シ紛議ノ發生致シマシタヤウナ場合ニハ、是亦國民健康保險委員會ノ斡旋ニ依リ之ガ圓滿ナル解決ヲ圖リ、以テ本事業ノ遂行ニ支障ナキヲ期シテ居ルノ

デアリマス、尙本法案ニ關シマシテハ第七十回議會ニ於テ衆議院ノ御修正ガアツクノデアリマス、修正ノ要點ハ、原案第九條ノ、營利ヲ目的トセザル社團法人ハ命令ノ定ムル所ニ依リ國民健康保險組合ノ事業ヲ行フコトヲ得ル旨ノ、所謂代行ニ關スル規定ヲ、昭和十二年三月三十一日ニ於テ現ニ醫療事業ヲ行フ醫療利用組合ニ限定シ、其ノ旨ヲ附則ニ規定スル點ニ在ツクデアリマス、修正ノ御趣旨ハ、代行ヲ例外的ノモノトシテ制限セントスルニ在ツクモノト存ズルノデアリマス、代行ノ制限方法ニ付キマシテハ、第七十回議會ノ修正案ノ如ク、一定期日迄ニ成立セル組合ニ限ルト云フ方法モアリマスケレドモ、其ノ後種々ノ議論ニ鑑ミ、當局ニ於キマシテモ更ニ検討ヲ重ネ、旁、社會保險調查會ニモ特ニ代行ノ問題ニ關シ審議ヲ願ヒマシタ結果、寧ろ質的ニ、内容的ニ論ジテ限定致スコトガ最モ適當デアルトノ結論ヲ得タノデアリマス、而シテ代行許可ニ當リマシテハ、命令若クハ通牒ニ於テソレトノ嚴格ナル標準ヲ設ケ、嚴選致ス方針ニ致シテ居ルノデアリマス、以上概略申上ゲマシタ如ク、本制度ハ一般國民ノ健康ノ保持増進ヲ圖ル上ニ於テ最モ障碍トナツテ居ル醫療費問題ヲ、自治的組合ニ

依ル保險組織ヲ以テ解決セントスルモノデアリマシテ、國民ノ保健及生活安定ノ聲高キ現下ノ狀況ニ鑑ミ、之ガ實施ハ喫緊ノ要務ナリト存ズル次第デアリマス、何卒慎重御審議ノ上御協賛アラントラ切ニ希望致シマス

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 是ヨリ質問ヲ御許シシマスカラ、ドウゾ御遠慮ナク御質問ヲ願ヒタイ

○濱口儀兵衛君 條文ニ付テチヨット分ラヌ所ガアリマスカラ、御伺ヒシタイト思ヒマス、第十三條ニ、三分ノ二以上ノ組合員ガ出來タ場合ニハ、アトノ者ハ、地方長官ノ必要ノアツタ場合ニハ強制スルコトガ出來ルト云フ風ナ規定ガアルノデスガ、是ハドンナ風ナシテセウカ、各組合カラ成ルベク其ノ希望ヲ述ベサシテ、サウ云フコトヲ認メルト云フヤウナ方針ナシテセウカ、是ハ容易ニ許サスト云フ意味デアリマスカ、其ノ意味ガ分リマセヌ

○政府委員(進藤誠一君) 只今ノ御質問ニ付キマシテ御答ヲ申上ゲマス、第十三條ノ規定ハ所謂組合員ノ強制加入ノ規定デアリマスガ、元來國民健康保險組合ハ、趣旨トシマシテハ全村ノ住民ヲ全部加入サセルヤウニシタイ、斯ウ云フ趣旨デアリマス、從ヒ

マシテ實際ニ於キマシテハ、組合ハ大體強制セズトモ全村ノ住民ハ悉ク入ルヤウニ出來ルダラウシ、又左様ニ指導致シタイト考ヘテ居リマス、併シソレガ實際上出來難イト云フ場合ニ於キマシテハ、元來此ノ組合ノ設立ニ付キマシテハ、無理ニ強制シテ作ラセテモ宜イデハナイカト云フコトモ考ヘルノデアリマスガ、趣旨ト致シマシテハ、成ルベク地方ノ町村民ノ自治的ニ之ヲヤラセル方ガ宜イ、斯ウ云フ精神カラ、無理ニ強制スルコトヲ致サナイ、唯村民ノ三分ノ二位ノ者ガ入ルト云フコトデ組合ヲ設立シタイト云フ場合ニ於キマシテ、アトノ者ガ入ラナイ、左様ナ場合ニ於キマシテハ、アトノ三分ノ一ノ者モ組合ニ入ラナケレバナラス、斯様ニ強制致シテ組合ヲ作ルヤウニサシタ方ガ宜イ、斯ウ云フ趣旨カラ此ノ加入強制ノ規定ガ出來テ居ルノデアリマス、大體……

○濱口儀兵衛君 サウシタナラバ、地方長官ガ必要ガアルト認メルト云フヨリモ、寧ろ特殊ノ事由ノアル場合ニハ、強制加入ヲササヌデ宜イト云フ風ノ意味デアリマスカ、逆ノ意味ニ取レル……

○政府委員(進藤誠一君) 只今ノ御質問ノ「特別ノ事由アル者ニシテ命令ヲ以テ定ムル

モノ」ト云フノハ、斯ウ云フコトヲ意味シテ居ルノデアリマス、三分ノ二ノ者ガ組合ヲ設立シタイト云フ場合ニハ、残りノ者ニ強制スルノデアルガ、残り三分ノ一ノ者ニ付キマシテモ、極ク貧困ノモノデ、無一文者デ保險料モ掛ケラレナイ、斯様ナ者ニ付キマシテハ、救護法トカ他ノ法律ガアリマシテ、ソレニ依ツテ救護ヲ受ケルノデアリマスカラ、サウ云フ者ハ入ラヌデモ宜イ、モウ一ツ、反對ニ金持デアリマス、金持ハ本人ガ入りタクナイト云フ場合ニ於キマシテハ、是ハ強制シテ入レナクとも差支ナイ、斯ウ云フコトデ例外ニシテアルノデゴザイマス、金持ニ付キマシテハ、是ハ實ハ成ルベク入ツテ貰ツテ、隣保共助ノ精神デ一般ノ庶民ト一緒ニ相互共濟ト云フ仕事ヲ共ニシテ行クト云フコトガ望マシイコトデアリマスカ、唯ドウシテモ厭ダト云フモノガアリマシタ場合ニ於キマシテハ、ソレハ無理ニ健康保險制度ニ依ラナクとも、自分ノ資力ヲ以テ十分診療ヲ致スコトカ出來ルノデアリマスカラ、ソレハ強制スルノハ穩當デアアルマイト云フ理由デ除イタノデアリマス

○濱口儀兵衛君 サウスルト三分ノ二ノ組合員ガ出來タ場合ニハ、三分ノ一ノ者ハ大體ニハ強制スルモノト、マア特殊ノ事情ア

ル場合ニハセヌデ宜イト云フヤウナ風ノ意味ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(進藤誠一君) 左様デゴザイマス

○濱口儀兵衛君 ソレカラモウ一ツ、十六條ニ、組合ハ事業ニ支障ナイ限り被保險者デナイ者ニモ組合ノ施設ヲ利用サスコトガ出來ルト云フヤウナコトナデスガ、是ハ場合ニ依ッテハ、組合ノ方デ相當ナ醫療設備

ヤ何カシテ居ル場合ニ、組合員以外ノ人ニ、或ハマア言ウテ見タラ同ジ村デナイ隣ノ村ノ人ニモ利用サスコトガ出來ルト云フ風ナ意味カト存ジマスガ、ソナ場合ニハ、料

金ナンゾハ幾分カ儲ケルヤウナ意味デヤッテモ宜イト云フヤウナコトニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ、此ノ組合ノ方ノ設備ヲシテ居ルモノハ、マア幾分カ組合ノ費用ヲ助ケル爲ニソナ風ノコトヲシテモ宜イト云フ風ナコトニ解釋シテモ宜イデスカ

○政府委員(進藤誠一君) 只今ノ御話ノ如ク、被保險者以外ノ者ニ利用サセル場合ニハ、元來此ノ組合ニ付キマシテハ、組合員一人ニ對シテ大體一圓ト云フヤウナ國庫補助金ガアリマス、從ヒマシテ保險料ハ補助金ニ當ル額ダケ安ク出來ル譯デアリマス、被保險者以外ノ者ニハ、サウ云フ補助金ノ

恩典ヲ受ケサス必要ハマアリマセヌシ、自然安クスル必要ハナイノデアリマシテ、實費ヲ取レバ宜イト思ヒマス、儲ケルト云フコトニ付キマシテハ、是ハ其ノ組合ハ公法人

デアリマシテ營利ヲ目的トスルコトガ出來ヌノデアリマスカラ、組合員以外、詰リ被保險者以外ノ者ヲ診療シマシテソレニ依ッテ收入ヲ舉ゲルト云フコトハ穩當デナイト思ヒマス

○濱口儀兵衛君 又其ノ場合ニハ、醫師組合ノ決メテアル藥價トカ、其ノ程度ノモノナラ構ハヌト云フノデスカ

○政府委員(清水玄君) 私カラ御答ヘ致シマス、大體只今保險院長官カラ御答辯申上ゲマシタ通り、營利ヲ目的トシテ居リマセヌ譯デアリマスノデ儲ケル積リハゴザイマセヌガ、但シ別ニ是ハ組合員外ノ話デアリマスノデ、特ニ損ヲシテ迄ヤルト云フ譯ニモ行キマセヌ、從ッテ相當ノ利用料ヲ取ルコトハ是ハ差支ナイコトト思ヒマス、從ッテ假ニ醫師會ノ標準規定ガアリマスル場合ニ、ソレニ大體似タヤウナモノヲ取ルト云フコトモ勿論差支アリマセヌ

○濱口儀兵衛君 モウ一ツ、此ノ十九條ガ少シ分ラヌノデスガ、此ノ療養ノ給付ナシカノ費用ガ足りヌ場合ニハ……時ニ依ッテ

ラ土地ノ工合ニ依ッテ費用ノ非常ニ澤山要ルヤウナ場合ガアル、ソナ風ニ金ノ足りナイ場合ニハ、此ノ保險組合ノ方デ借金ナ

ンゾスルコトハ差支ナイコトナデゴザイマセウカ

○政府委員(進藤誠一君) 只今ノ御尋ノヤウナ場合ニ於キマシテハ、無論借入金ヲスルト云フコトモ許シテアリマス

○濱口儀兵衛君 條文ニ付テ私伺フコトハ是デ一先ヅ打切りマス

○宇佐美勝夫君 第五十四條ニ「營利ヲ目的トセザル社團法人ニシテ其ノ社員ノ爲ニ醫療ニ關スル施設ヲ爲スモノ」是ハ「命令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フノデアリマスガ、此ノ定メラレマス命令ノ何カ大綱ハアリマスノデスカ

○政府委員(進藤誠一君) 御手許ニオ配リシテアリマスル書類ニアルト思ヒマスガ、國民健康保險法施行ニ必要ナル命令草案要綱、ソレハ法案五十四條ト云フ所ニアリマスガ、是ハ省令デ定メル豫定デアリマシテ、「地方長官ハ左ノ條件ニ該當スルモノニ限リ國民健康保險法第五十四條ノ許可ヲ爲スコトヲ得ルコト」ト云フノデ、一、二トナツテ居リマスガ、大體申上ゲマスルト、其ノ組合ノ財政ノ基礎ガ鞏固デアリ、事業ニ對

シテモ相當ノ經驗ヲ持ッテ居リ、事業成績ガ良好デアッテ、健康保險組合ノ醫療ニ關スル施設ヲ完全ニヤッテ行ケルト云フコトガ認めラレルモノ、ソレカラ特別ノ事由ナキ限

リ一町村ノ區域ヲ其ノ地區トシテ居ルト云フコト、其ノ外土地ノ事情、地方ノ關係デ、ソレヲヤルコトガ適當デアアル、斯ウ云フヤウニ認メラレル場合デアリマス

○宇佐美勝夫君 斯ウ云フ法人ノ種類ハ、現在ニ於テドウ云フモノガアルノデスカ

○政府委員(進藤誠一君) 之ニ該當致シマスモノト致シマシテハ、大體ハ産業組合法ニ依ッテ設立サレタ組合デアリマシテ醫療利用組合ト云フ組合デアリマス、是ハ相當現在數ハ多イノデアリマシテ、最近ニ於キマシテ六七百位全國ニアルト思ヒマスガ、其ノ六七百ガ全部今ノ條件ニ適フカト申シマスト、ソレハ實際ニ付テ調ベナイト分リマセヌガ、サウ澤山ハナイノデアリマシテ、極メテ少數ニナルグラウト思ヒマス、ソレカラ其ノ外ニハ、漁業組合法ニ依ッテ出來テ居リマス漁業組合ノ中ニ、矢張り組合員ノ爲ニ醫療ノ設備ヲ持ッテ居ル、斯ウ云フモノモ多少……十バカリデスカ全國ニアルヤウニ考ヘテ居リマス、大體ソレ位ノモノト豫想シテ居リマス

○子爵野村益三君 只今ノニ關聯シテ伺ヒ
タイノデスガ、産業組合系統ニ依ルモノハ
僅少ト云フ御説デシタガ、約ドノ位アルノ
デスカ

○政府委員(進藤誠一君) 御答申上ゲマス
ガ、十一年度末ニ於キマシテ醫療組合ノ數
ハ七百九十五、サツキ六七百ト申シマシタ
ガ、七百九十五ニナツテ居リマス

○子爵野村益三君 其ノ中デ此ノ條項ニ當
欲マルベキモノハ、僅少ト云フ御話デシタ
ガ、約ドノ位アリマスカ

○政府委員(進藤誠一君) 此ノ中デ、實ハ
只今ノ條件ニ依ツテ是カラ調査致シマシテ
決定スルノデアリマシテ、只今ドノ位ト云
フコトヲ、チョット私ノ方デ調べガ付イテ居
ラスノデアリマスカ、此ノ利用組合ノ七百
九十五ノ中デ、診療所ヲ持ッテ居ルモノト致
シマシテハ、五十一程ノ組合ニナツテ居リマ
ス、從ヒマシテ後ハ、大體斯ウダラウト思
ヒマスカ、自ラ診療ノ設備ハ持ッテ居ナイデ
聯合會ノ設備ヲ利用スルモノ、或ハ開業醫
トノ特別ノ契約ヲシテ居ルトカ、或ハ醫療
ニ關スル金ノ給付ヲシテ病氣ノ時ニソレニ
依ツテ治療ヲ受ケルコトガ出來ルト云フヤ
ウナ、サウ言ッタヤウナ物的ノ施設ノナイノ
ガ多イノデアラウト思ヒマス、サウ云フ風

デ、七百幾ツアリマスカ中デ、本當ニ國民健
康保險組合トシテ完全ナ醫療ヲ行ヒ得ルモ
ノト云フコトヲ認定シテ、代行サセルト云
フ組合ハ、マアドノ位ト申シマスカ、昨年
當時ノ大臣ハ二十位ト云フコトヲ申サレマ
シタガ、其ノ二十ト云フ數モ、實ハ當時大
臣モ申サレタ如ク、正確ナ數字デハナイト
云フ御話デアリマシタガ、今日デモ其ノ當
時ト別ニ變ツテハ居ラスト考ヘルノデアリ
マス

○宇佐美勝夫君 關連シテ御伺シテ見タ
イ、サウ云フモノヲ、組合ガ省令ノ條件ニ
適ッテサウシテ行フコトヲ認メラレタ場合
ニハ、國民健康保險組合ト同様ニ國庫ノ補
助ヲ貰ヘマスカ、與ヘマスカ、與ヘマセヌ
カ

○政府委員(進藤誠一君) 無論國庫ノ補助
ヲ與ヘルノデアリマス

○男爵高木喜寬君 只今ノ御話デ、一體此
ノ法案ハ専ラ健康保險組合ニサセル御考デ
アルヤウデアリマスカ、醫療設備ノアル社
團法人ナラバ特ニ代行サセルト云フヤウニ
ナツテ居リマスカ、此ノ代行ハ永續的ノモノ
デアリマスカ、ソレトモ結局ハ矢張り全部
保險組合ニ換ヘル御考デアリマヤウカ

○政府委員(進藤誠一君) 只今ノ御質問ニ

對シマシテハ、無論代行サセマス以上ハ、
ズット永久的ニ代行サセマスノデ、一時的ノ
モノデアリマセヌ、唯チヨット此ノ場合附
加ヘテ申上ゲテ置キマスカ、此ノ代行サ
セマスル場合ハ、産業組合ノ他ノ事業トハ
會計ヲ別ニシマシテ、國民健康保險組合ト
シテノ一ツノ獨立會計ヲ以テ國民健康保險
ノ施設ヲスルノデアリマシテ、現在アル産
業組合ノ利用組合ト云フモノニ其ノ儘委セ
ルト云フ風ナコトデナイノデアリマス、補
助金モヤリマス關係上、補助金、保險料、
其ノ他ヲチヤント明瞭ニシテヤルト云フノ
ガ代行ノ意味デアリマスカ、從ヒマシテ
代行サセマシタ以上ハ、實際上ノ取扱ニ於
キマシテハ其ノ組合ハ國民健康保險組合ト
同視シテ宜イ、是ト同ジモノガ出來タト考
ヘテ宜イノデアリマス

○濱口儀兵衛君 チョット先程伺ヒマシタ
條文ノ中デ、一ツ伺ヒ落シタモノガゴザイ
マスノデ伺ヒタイト思ヒマスカ、四十六條
デスガ、四十六條ニ保險組合ノ才醫者サン
トカ藥劑師ノ範圍ハ地方長官ガ定メル、是
ハドウ云フ風ナ範圍デ定メル方針ナドゴ
ザイマセウカ、詰リ成ルベク廣イ範圍ト云
フ意味デゴザイマスカ、狭イ意味デゴザイ
マスカ

○政府委員(進藤誠一君) 仰セノ通り、此
ノ規定ハ醫療機關ノ範圍ヲ成ルベク廣ク定
メル、斯様ナ趣旨カラ置イテ規定デアリマ
スル、ト申シマスルノハ、醫療組合等ノ場
合ニハ、別ナ診療所專屬ノ醫者ヲ有ッテ居リ
マスカラ、醫療組合トシテハ其ノ醫者、其
ノ診療所ダケヲ利用シテ居リマスカ、之ヲ
代行サセマス場合ニ於キマシテハ、單ニ利
用組合ノ診療所ノミニ依ルコトデナク、地
方ノ開業醫、或ハ他ノ病院、其ノ他一切ノ
醫療機關ヲ網羅シテ、是ト契約ヲ致シマシ
テ、之ニ依ツテ何レノ醫療機關モ利用出來ル
ヤウニシタイ、其ノ趣旨ヲ徹底スル爲ニハ
四十六條ノ如ク地方長官ノ認可ト云フコト
ニシテ置ク、尙ソレト同時ニ四十九條ガ關
聯シマスカ、其ノ場合ニ、知事ハ更ニ國民
健康保險委員會ト云フモノノ意見ヲ聽イテ
サウシテ決メル、斯様ニナツテ居リマス、仰
セノ如ク廣ク定メタイト、斯ウ云フ趣旨カ
ラ出テ居ルノデアリマス

○濱口儀兵衛君 サウスルト大體ニ一郡ノ
醫師會、郡ノ範圍ト云フ位ノ御考デゴザイ
マスカ

○政府委員(進藤誠一君) 其ノ點ニ付キマ
シテハ、政府ト致シマシテハ方針ヲ畫一的
ニ致サナイコトニ考ヘテ居リマシテ、地方

地方ノ實情デ、或ハ郡醫師會ト契約スル、或ハ又縣醫師會ト契約スル、縣醫師會ト契約スル場合デモ、實際上ハ縣ト云フモノガ餘リ廣イヤウニ考ヘラレル場合ハ、其中ニアル國位デヤルコトモアリマセウ、ソレカラ又其ノ町村ノ實狀トシテサウ云フ廣イ範圍ヲ必要トシナイト認メラレル場合ハ、其ノ村若シクハ附近ノ町村ダケノ醫療機關ト契約スルト云フコトニモナラウト思ヒマス、其ノ點ハ地方ノ實情ニ最モ適切デ、組合員ノ最モ利益ニナルヤウニサシテ行クノガ宜シイト思ヒマス

○金岡又左衛門君 國民健康保險法ハ、非常ニ是ハ政府トシテハ大事業デアリマスガ、斯ウ云フ際ニ、折角政府ガ斯ウ云フ大キナ施設ヲ以テヤラレルノデアリマスカラ、年來問題トナッテ居ル醫療行政ノ確立、詰リ醫術ト醫藥ノ分業制度、斯ウ云フ事ヲ此ノ際之ヲ契機トシテヤラレルト云フコトガ最モ宜イノデナイカト思ヒマスガ、是ハ矢張り一般分業ガ出來テナイカラサウ云フ時機デナイ、斯ウ云フコトデ矢張りサウ云フコトヲ御考ヘニナラヌノデアリマスカ

ト云フヤウナ考ハ今持ッテ居リマセヌ、此ノ問題ハ、今回豫算ニモ提案ヲ致シテ居リマス醫藥制度ノ調査會ヲ設ケルト云フコトニ相成ッテ居リマスガ、之ヲ設ケマシテ、醫藥制度ノ調査會ニ於テ醫藥ノ分業ト云フヤウナ問題ヲ取上ゲマシテ、十分各方面ノ有力ナ方々ノ御意見ヲ伺ッテ、其ノ上デ態度ヲ決メタイト云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○金岡又左衛門君 ソレハ重大問題デアリマスケレドモ、此ノ醫師ト藥劑師ト云フモノハ、既ニ國家ガ之ヲ完全ナル醫療ノ方法トシテ、又學問ノ獨立上サウ云フコトニナッテ居ルノデアッテ、藥劑師ト云フモノハ既ニ國家ガ之ヲ製造シテ居ルノデアリマシテ、ソレガ大問題デアルト云フコトデ之ヲ延引セラレルト云フコトハドウ云フモノデアるか、是ハ斯ウ云フ際ニ御ヤリニナルト云フコトガ、最モ私ハ時宜ヲ得タモノデアルト思ヒマス、御承知ノ通り此ノ醫藥分業制度ハ、是ハモウ既ニ太政官制時代カラ出來テ居ルノデアリマス、ソレガ五十年ノ間解決セラレナイ、ソコデ藥劑師ト云フモノハ今ヤニ

○政府委員(廣瀨久忠君) 醫藥分業ノ問題ハ非常ニ重大ナ問題デアリマシテ、此ノ國民健康保險法ノ實施ト絡メテ同時ニヤラウト云フヤウナ考ハ今持ッテ居リマセヌ、此ノ問題ハ、今回豫算ニモ提案ヲ致シテ居リマス醫藥制度ノ調査會ヲ設ケルト云フコトニ相成ッテ居リマスガ、之ヲ設ケマシテ、醫藥制度ノ調査會ニ於テ醫藥ノ分業ト云フヤウナ問題ヲ取上ゲマシテ、十分各方面ノ有力ナ方々ノ御意見ヲ伺ッテ、其ノ上デ態度ヲ決メタイト云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

ノデアリマスカラ、大問題デアルト云フコトニ依ッテ、又從來ノ習慣上デアルト云フコトデ以テ、此ノ國民ノ衛生、國民ノ健康問題ニ對シテハ、是ハ政府ガ是位ノ專業ヲヤラレルノデアリマスカラ、此ノ際ニ於テ斯ウ云フコトニ付テ御考ニナルト云フコトハ最モ時宜ニ適シタモノデアッテ、イツモサウ云フ大問題デアルト云フコトデ之ヲ等閑ニ附シテ置カレルト云フコトデハ、私ハ何レノ時ニ至ッテモ解決セラレル時ガナイ、今ハ最モ好イ時機デナイカ、斯ウ云フ意見ヲ有ッテ居リマス

○政府委員(廣瀨久忠君) 決シテ等閑ニ附シテ居ル譯デアアリマセヌノデアリマスガ、御話ノヤウニ此ノ問題ハ非常ニ古クカラ唱ヘラレテ居ル問題デアリマスガ、唯一面ニ於テ國民ノ習慣ト申シマスカ、國民ガマダ醫藥分業ニ慣レテ居ラヌ現狀ニ於テハ、御承知ノ通り任意分業ノ程度ニ相成ッテ居ルヤウナ譯デアリマス、決シテ等閑ニ付シテ居ル譯デアアリマセヌガ、併シ兎ニ角問題ガ非常ニ重大性デアルト云フコトト、矢張り國民ノ慣習ト云フヤウナコトモ考ヘナケレバナリマセヌ、旁、是ハ矢張り各方面ノ方々ノ御集リヲ願ッテ、調査會等ニ於テ十分ニ論議ヲ願ッテ、其ノ上デ方針ヲ決メルコト

モ最モ適當デアリマス、重大デアルダケニ、慎重ナ態度ヲ以テ臨ミタイ、斯ウ云フ工合ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○金岡又左衛門君 國民ノ慣習ト云フコトヲ御話ニナリマスガ、慣習ト云ヒ、是ハナカナカ國民ノ健康保持、國民ノ衛生問題デアッテ、慣習ナドト云フヤウナコトデノ御考デハ、是ハ餘程根本ノ御考カラ私ハ再考シテ見ナケレバナラヌト思ヒマスガ、是ハ自由分業ト云フモノニ今ナッテ云ルノデヤナイカト思フノデスガ、處方箋ヲ患者カラ醫師ニ要求スレバ、之ヲ拒ムコトハ出來ナイコトニナッテ居ル、處方箋ヲ附與スルト云フコトニハナッテ居リマスケレドモ、ソレハ自由分業ト云フコトハ名義ダケデアッテ、患者カラ自分ノ信賴シテ居ル、診療ヲ求メテ居ル醫者ニ向ッテ處方箋ヲ要求スルト云フコトハ、是ハ事實ニ於テハアリ得ナイ、サウ云フコトハ行ハレテ居ラナイ、ドウシテモ治療シテ貰フ醫師ノ方カラ藥ヲ頂戴スル、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、其ノ醫者ニ向ッテ處方箋ヲ要求スルト云フコトハ、醫師トシテハ非常ナ苦痛デアル、處方箋ダケ出シテ、診療ダケスルト云フコトニ向ッテ、醫者ハサウ云フコトハモウ機嫌ガ悪い、サウ云フコトハ實際行ハレテ居ラヌ、是ハ自由

分業ト云フコトハ名ダケデアツテ、分業デナイト云フコトニナツテ居ルノデスカ、其ノ點ハドウデスカ、自由分業ハ私ハ無イ、分業ニアラズ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○政府委員(廣瀬久忠君) 實際今日ノ實情デ、矢張り任意分業ト致シマシテ、オ醫者サング診断ヲセラレ、サウシテ處方箋ヲ御書キニナツテ、其ノ處方箋ニ依ツテ藥劑師ニ調劑ヲシテ貰フト云フコトハ、市街地等ニ於テハ相當ニ行ハレテ居ルト思フ、矢張り法律ニ定メテアル如ク、任意分業ト云フモノハ、相當程度マデ行ハレツ、アルモノト私共ハ考ヘテ居リマス

○金岡又左衛門君 成ル程市街地ナリ、ソレカラ病院ナリ、サウ云フ方面デハ固ヨリ分業ニモナツテ居リマス、ソレハモウ極ク少部分デ、之ヲ全國ニ申シマスレバ九牛ノ一毛ニ過ギナイ、決シテ醫療ノ目的ハ達シテナイト考ヘテ居ル、何故ナラバ、此ノ現在カラ申シマスレバ、分業ニスレバ負擔ガ重クナルトカ、便利ガ惡イトカ、斯ウ云フコトガ一般ニ言ハレテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ醫術ト藥劑ト云フモノニ對シテハ、決シテ價格ノコトハ言ハナイ、良イ醫者デナクテハ流行ラナイ、又良イ藥デナケレバ賣レ行カナイ、外ノ品物ト違ツテ、生活必需品

ナリ其ノ他ノ需要品ト違ツテ、醫術藥品ト云フモノハ是ハ事生命ニ拘ハルコトデアツテ、決シテ價格ノ高下、品物ノ良不良ヲ問ハナイ、最モ效能ノ有ル物、最モ正確ナ藥品、最モ醫術ノ名醫、又立派ナ醫者、斯ウ云フ方ニ向ツテ診療ヲ需メ、藥品ノ購求ヲ欲スルモノデアリマスルカラシテ、サウ云フ點ニ付テハ一向御心配ガナイ、私ハ斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ如何デアリマセウカ

○政府委員(廣瀬久忠君) 金岡サンノ御質問又御意見ノアル所ハ、私ニモ分リマスカ、此ノ問題ニ付テ決シテ當局ニ於テ考ヘテ居ラヌ譯デゴザイマセヌ、十分ニ考ヘマシテ、先程申上ゲマシヤウニ委員會等ニ於テ尙御審議ノ上ニ、政府ノ執ルベキ途ヲ履ミタイト思ツテ居ル、斯様ナ譯デアリマス

○金岡又左衛門君 何レ此ノ問題ニ付キマシテハ大臣モ御出席ニナリマセウシ、事一般分業ニモ是ハ關係スルコトデアリマスカラ、其ノ節ニ又御尋ネ致シタイト思ヒマス

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 皆サンニチヨット御諮リヲ致シタイト思ヒマスガ、本日ハ此ノ程度ニ致シテ置キマシテ、更ニ頂戴シタ資料ヲ拜見シマシテ、更ニ此ノ次ノ會議ニ於テ質問ヲ續行スルコトニ致シテハ如何デアリマスカ

何デアリマスカ

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) ソレデハ今日ハ是デ延會ヲ致シマス

午前十一時八分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵川村鐵太郎君
委員 侯爵井上 三郎君
子爵野村 益三君
子爵伊東二郎丸君
佐藤 三吉君
宇佐美勝夫君
下村 宏君
男爵高木 喜寛君
男爵關 義壽君
宮田 光雄君
金杉英五郎君
濱口儀兵衛君
金岡又左衛門君

政府委員

厚生次官 廣瀬 久忠君
厚生省衛生局長 林 信夫君

保險院長官 進藤 誠一君

保險院總務局長 佐藤 基君

保險院社會保險局長 清水 玄君

保險院簡易保險局長 藤川 靖君

昭和十三年二月十九日印刷

昭和十三年二月二十日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局